

令和7年度(令和6年分) 給与支払報告書(総括表)

※ 1月31日までに提出してください。

高崎市 宛 令和 年 月 日提出										指定番号					
給与支払者の個人番号又は法人番号										(右語で記載)		事業種目			
〒										受給者総人数		(他市町村分も含む) 人			
所在地										高崎市への報告人員		特別徴収者(給与天引き)		人	
(フリガナ)												普通徴収者(個人納付)		人	
名称												合計		人	
代表者の職氏名										給与の支払方法及びその期日		新規採用や中途入社がいる場合、その人の前職分の給与は含んでいますか?		はい・いいえ (人数: 人)	
連絡者及び氏名電話番号										課 係 氏名		摘要欄にその旨の記載はありますか?		はい・いいえ	
会計事務所等の名称										納入書の送付		要・不要			
※ 普通徴収とする場合は、右半分の「【普通徴収用】給与支払報告書(総括表)」の提出が併せて必要です。「【普通徴収用】給与支払報告書(総括表)」の提出がない場合は、原則として特別徴収となります。普通徴収切替理由欄に人数をご記入の上、ご提出ください。										※		2		□ □ □ □ □	
※ 印字された給与支払者情報等に、漏れや変更等がある場合は、朱書きで訂正してください。															

給与支払報告書(総括表)の記載にあたっての留意事項

- 「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
- 「受給者総人数」欄には、1月1日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人数を記載してください。
- 「高崎市への報告人員」欄には、高崎市に対して「給与支払報告書(個人別明細書)」を提出する者(退職者を含む。)の延べ人数を記載してください。
- 「給与の支払方法及びその期日」欄には、月給、週給等及び毎月20日、毎週月曜日等と記載してください。
- ※の欄は記載しないでください。
- 右半分の「【普通徴収用】給与支払報告書(総括表)」は、普通徴収対象者がいる場合のみご提出ください。普通徴収対象者がいない場合、事業所控えとしてご使用ください。

【普通徴収用】令和7年度(令和6年分) 給与支払報告書(総括表)

※普通徴収対象者がいない場合、事業所用控えとしてご使用ください。

高崎市 宛 令和 年 月 日提出										指定番号					
〒										受給者総人数		(他市町村分も含む) 人			
所在地										高崎市への報告人員		特別徴収者(給与天引き)		人	
(フリガナ)												普通徴収者(個人納付)		人	
名称												合計		人	
代表者の職氏名										給与の支払方法及びその期日		新規採用や中途入社がいる場合、その人の前職分の給与は含んでいますか?		はい・いいえ (人数: 人)	
連絡者及び氏名電話番号										課 係 氏名		摘要欄にその旨の記載はありますか?		はい・いいえ	
会計事務所等の名称										納入書の送付		要・不要			

提出期限: 令和7年1月31日(厳守)

※ □ □ □ □ □

普通徴収切替理由欄

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収 (例: 乙欄適用者)	人
普C	給与が少なく税額が引けない (例: 年間の給与支給額が96万5千円※ ₁ 以下)	人
普D	給与の支払が不定期 (例: 給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)及び休職者※。	人
合計		人

※₁「年間の給与支給額」は、前橋市、高崎市及び桐生市は96万5千円、それ以外の群馬県内の市町村は93万円となります。また、群馬県以外の都道府県については従業員がお住まいの市町村へ確認してください。
 ※休職者とは、休職により令和7年4月1日時点で給与の支払いを受けない場合に限ります。
 ○普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。